

平成 20 年度 3 月常議員会議事録

日時：平成 21 年 3 月 2 日（月） 10：00～12：00

場所：東北支部会議室、テレビ会議

出席者：吉野、陳、佐藤、松井、田村、西田、市岡、鈴木、増田、本江、渡辺（議事録担当）、事務局（大場、瀧）

資料：

0) 議事次第

1) 平成 20 年度 1 月総務会議事録（案）

2) 第 29 回東北建築賞第 2 次審査会議事録（案），研究奨励賞審査会議事録（案）

3) 会計報告

4) 災害に強いコミュニティのための市民フォーラムリーフレット（支部共催事業）

5-1) 住まいづくり支援会議の市民セミナーの企画

5-2) 仮称)アーキニアリング展仙台準備メモ

6) みちのくの風 2009 福島の企画について

7) 2009 年度日本建築学会東北支部総会及び関連イベント（案 v.4）

8) 東北建築賞作品賞施主からのクレーム

9) 東北支部法人会員・賛助会員リスト

10) 大学院インターンシップの経緯

11) 支部研究助成申請書

追 1) 第 50 回全国大学・高専卒業設計展示会

追 2) 災害委員会委員推薦依頼

追 3) シンポジオン企画

1. 前回議事録の確認

(1) 1 月総務会議事録（案）

審議事項 3) 「みちのくの風 2008 青森」を「2009 福島」に修正。またアーキニアリング・デザイン展については、その後、全国大会開催時に実施することとなったので、みちのくの風 2009 福島では開催しないことが報告された。

(2) 12 月常議員会議事録（案）

原案通り承認された。

2. 報告事項

(1) 理事会報告

報告なし（2 月は理事会なし）。

(2) 東北建築賞審査結果報告（資料 2）

西田常議員より、審査の過程とともに、小規模部門について作品賞 2 点、特別賞 1 点、一般部門作品賞 4 点を選定した旨報告された。研究奨励賞について 1 名選定した旨報告された。

なお、研究奨励賞選考過程で顕在化したいくつかの課題について、次回の常議員会にて改善案を審議することとなった（学術担当：増田常議員・西田常議員）。

(3) 12、1 月会計報告について（資料 3）

事務局より報告され、承認された。

(4) 読売「あをによし賞」推薦報告（資料なし）

安井氏からの依頼。承認された。

(5) 支部共催承認の報告（資料 4）

承認された。

(6) その他

a) 次年度卒計展について

本部より大会時に開催するようにとの要請が来ている。また東北建築賞作品展も大会時に開催する提案がなされ、卒計展の日程変更とともに承認された。支部から大会実行委員会に依頼する。

支部の主担当を渡辺常議員とする。

3. 審議事項

(1)2009 大会進捗について

a)住まいづくり支援会議市民セミナーの企画（資料 5-1）

本部の住まいづくり支援会議と支部ほかによる共催事業が、8/29 午後、フォレスト仙台にて開催されるとのことで、プログラム案とともに概要説明が市岡常議員よりなされた。審議の結果、承認された。大会関連行事と位置づけられる。

b)アーキニアリング・デザイン展（AND 展）進捗状況について（資料 5-2）

斎藤会長の強い意向があり、大会中に開催する（日程・会場変更する）こととなった。大会実行委員会に部会が結成されており、支部常議員会としては次期学術担当常議員が関与する方向で進めることとなった。

(2)みちのくの風 2009 福島の進捗状況について（資料 6）

特に「Ⅲ-2 パネルディスカッション」について議論を行った。コーディネーターは岩手県立大学の狩野先生、環境工学関連のパネリストとして長谷川兼一先生に依頼することになった（長谷川先生には渡辺常議員から依頼する）。

(3)総会の進捗状況について（資料 7）

総会時の各担当、懇親会予算（一般 3 千円）について議論の上、決定した。総会付随行事（シンポジウム）について議論し、60 周年記念シンポとの相違に留意したストーリーに関して検討依頼なされた。特にパネリストについては、早めに予定を確認する必要がある。

(4)東北建築賞について（資料 8）

第 29 回東北建築賞作品賞にて応募作品の施主からクレームがあり（結果的には応募辞退）、今後の対応について審議が行われた。多々議論の結果、西田常議員の提案（①注意事項の明記（学会の免責のこと含む）、②施主の押印←必要なし）を「募集要領」に明記することとなった。なお個人情報の取り扱いなど学会本部にてガイドラインを定める等の対応が必要なのではないかと意見がなされ、機会を見つけて提案することとなった。

(5)法人会員の動向について（資料 9）

内容確認し、我妻常議員に対応を検討いただくこととなった。

(6)大学院インターンシップについて（資料 10）

東海支部での検討資料が紹介された。支部としてどのように対処・支援するのか、西田常議員・田村常議員に検討していただく。

(7)研究補助費申請について（資料 11）

原案通り承認した。

(8)その他

a)災害委員会委員推薦・支部企画募集（追加資料 2）

両件とも東北支部災害調査連絡会にてご検討いただく（佐藤常議員担当）。

b)シンポジオン企画（追加資料 3）

「学生による語り合いのシンポジオン」開催協力依頼が常連世話人：富樫豊（富山建築デザイン専門学校）から来ている。内容確認・開催可否含め、増田常議員が担当することとなった。

c)その他

・研究委員会各部会長に支部研締め切りの件、確認（案内）のメールを送る。

次回総務会：4/13(月)13:00-15:00

次回常議員会：4/27(月)13:00-15:30

以上